

平成28年度 栗東市総合計画等市民アンケート調査結果の傾向(前回調査との比較)および考察

1. 基準値(「そう思う」「ややそう思う」の割合)に対する現状値の傾向

■基準値から数値の減少した項目数および項目
 ……14項目
 (問7)、(問8)、(問11)、(問12)、(問13)、(問17)、
 (問18)、(問19)、(問21)、(問24)、(問25)、
 (問30)、(問32)、(問33)

■基準値から概ね変化のない項目数および項目
 ……10項目
 (問9)、(問10)、(問14)、(問15)、(問20)、(問26)、
 (問27)、(問28)、(問29)、(問31)、

■基準値から数値の増加した項目数および項目
 ……6項目
 (問16)、(問22)、(問23)、
 (問34)、(問35)、(問36)

2. 「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた数値割合

■数値の増加…5項目
 (問11)、(問18)、(問19)、(問24)、(問25)

■数値の減少…9項目
 (問7)、(問8)、(問12)、(問13)、(問17)、
 (問21)、(問30)、(問32)、(問33)

■数値の増加…0項目
 (問20)同数…1項目

■数値の減少…9項目
 (問9)、(問10)、(問14)、(問15)、(問26)、
 (問27)、(問28)、(問29)、(問31)

■数値の増加…2項目
 (問34)、(問35)

■数値の減少…4項目
 (問16)、(問22)、(問23)、
 (問36)

3. 「わからない」と答えた数値割合

■数値の増加…5項目
 問11、問18、問19、問24、問25

■数値の減少…0項目

■数値の増加…9項目
 問7、問8、問12、問13、問17、問21、問30、問32、問33

■数値の減少…0項目

■数値の増加…1項目

■数値の減少…0項目

■数値の増加…9項目
 問9、問10、問14、問15、問26、問27、問28、問29、問31

■数値の減少…0項目

■数値の増加…1項目
 問35

■数値の減少…1項目
 問34

■数値の増加…3項目
 問16、問22、問23、

■数値の減少…1項目
 問36

4. 考察

○「そう思う」「ややそう思う」の数値が下がっている項目、および数値の横ばいの項目ともに、「そう思わない」数値も下がっている項目が多く、その代わりに、「わからない」と回答した項目の割合が増加している。
 これについては、年齢別や居住歴をクロスして見ると、20～30歳代で「わからない」と答えた回答が多いことや、県外から転入してきた人の割合が前回調査より約10ポイント増加していることが影響していることが推測される。

○「そう思う」「ややそう思う」と答えた数値の割合が上がり、「そう思わない」「あまりそう思わない」と答えた数値が下がっている項目については、順当な数値と考えるが、この中でも「わからない」と答えた数値が半数増加している。このことは上記と同じ推測ができる。

5. 今後の必要方策

○「わからない」の割合を減らすために、施策の啓発や市民参画等を推進する必要があると伺える。